



SANSHIN GROUP  
Monthly Report on the ESG  
Sep.2019

# INDEX

1. TOP MESSAGE
2. グループ社員による今月のつぶやき
3. ESG Report（品質）
4. ESG Report（環境）
5. ESG Report（地域貢献とワーク・ライフ・バランス）
6. サンシングループの経営理念とCSR
7. 経営戦略体系と管理会計のかかわり
8. サンシングループの社会的責任
9. サンシングループの企業行動基準
10. サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ
11. 未来形から問題を解決するソウレンホウ

# TOP MESSAGE

国連総会で子どもが環境問題を涙ながらに訴えたり、呼応して世界中で子どもによる環境デモが起きたり、言語明瞭意味不明な環境大臣がセクシー！と叫んだり、環境問題は混迷を極め、カオス状態にある。ひとつ言える事は、これらの現象の背景を、慎重にみていく必要があるということだ。普通の子どもが国連でスピーチできるのか？子どもだけで街頭デモを申請できるのか？セクシーって何だ？SNSや意味ありげな言葉による直接話法、子どもを介した間接話法、双方ともに狡猾な「政治」である。

サンシングループ  
代表取締役社長  
石井 宏宗

# グループ社員による今月のつぶやき

## SANSHINEast

台風15号は、千葉県に大きな被害をもたらし、停電も長期に及んだ。今後には備え電線の地下埋設を検討すべきと考える。景観も良くなり道路や歩道の通行も改善される。(T.O.)

## SANSHIN Hong Kong

以前と比べ、近年中国国民の素質が上がっており、特に交通ルール守りと環境保護の面で、道を横断する人が少なくなっており、ゴミポイ捨てもかなり少なくなっております、とても良い現象です。(J.B.)

## CSI

排気ガス規制を強化したおかげで改造軽自動車ジブニーが減り、小型のマイクロバスが代わりに交通手段に切替わりました。最近よく見かけます。このバスにシフトする事で渋滞が緩和されている様な気がします。(K.S.)

## SANSHINWest

もう秋ですね。省エネで温まる方法を紹介します。

- ①上部から温風が出るエアコンと足元を温めるホットカーペット（温度低め）を併用。
- ②立上に時間がかかるオイルヒーターと瞬時に温まる電気ストーブを併用。部屋が暖まったらストーブの電源を切りましょう。(N.K.)

## SHINKOWA

9月9日の未明、関東地方に台風15号が最接近しました。この台風の影響で千葉県にとっても大きな被害が発生し、工場のある八街市も停電や断水になり、約3日間電気の無い生活を経験しました。電気の無い生活がどれほど大変か、気温の高い日が続いていましたので冷房設備が使えない辛さ、情報収集できない、食料の確保が出来ない不安さを身をもって体験しました。まだ、停電が続いている地域があるので一刻も早く復旧させて欲しいと思います。(M.N.)

## SC2

海外では規制されている除草剤「ラウンドアップ」。主成分のグリホサートに発がん性があります。日本では野放しに販売されている中、100円ショップのDAISOはグリホサート含有の除草剤販売を停止しました。今はお酢の除草剤を売っています。こうした対応が、日本企業のスタンダードになって欲しいものですね。(M.I.)

# ESG Report (品質)

# 今月のTOPICS

## 運生産性の高い人の習慣やスキル

大量の業務を抱えているはずなのに、**なぜか余裕があるように見える人の生産性の高い人たちが持つ共通の習慣やスキルの一例**を紹介します。

### ■ 目的の明確化と優先順位づけ

生産性の高い人は、**行動の目的を明確化し、優先順位に応じてタスクをこなす習慣**がありました。多くの方は、目的の設定が甘く、優先順位の高いタスクに十分な時間を割けていないとのこと。また、**翌日のスケジュールを確認する時間を設け、優先タスクを中心に据えて計画を立てる**ことの重要性が強調されています。

### ■ 優先順位の低いタスクこそ効率的にこなす

生産性の高い人は、**大量のタスクや情報を処理するためのコツ**を身につけています。メールやメッセージをどう処理するかは、生産性のカギとなります。フラグを立てて後で返信する代わりに**即レス**するようにすれば、意識にとどめる負荷や読み返す手間が省けます。頻繁に**メールチェック**している人は、その**間隔を見直す**のもよいでしょう。周辺業務を制限時間内で行うなど、中心タスクを着実に進めるための自分なりのルーティーンを開発することが重要となります。

### ■ コミュニケーションでも目的を明確化

生産性の高い人は、**職場でのやり取りにおいても目的を明確化する習慣／スキル**を持ち合わせています。**意図を伝えたり汲み取ったりのスキル**が高ければ、相手とのやり取りにかかる時間は短くて済みますし、仕事の出戻りも少なく済みます。

**あなたの「生産性」は？** ぜひ生産性向上に役立ててみてください。

# サンシングループの品質方針

サンシングループは、品質マネジメント・システムの効率的な運用により、お客様の満足にかなう企業活動を行い、社会へ貢献していくために、以下の品質方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も品質マネジメント・システムを遵守し、お客様に信頼される品質の提供に努めて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して品質の向上に努めて参ります。
3. 品質マネジメント・システムは、定期的な内部監査及びマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善を図って参ります。

# 品質への取り組み

## 要因分析

<品質管理の基本である5M>  
Material (材料)、Machine (製造機械)、Method (製造方法)、  
Man (担当者)、Measurement (計測)

## 段取り

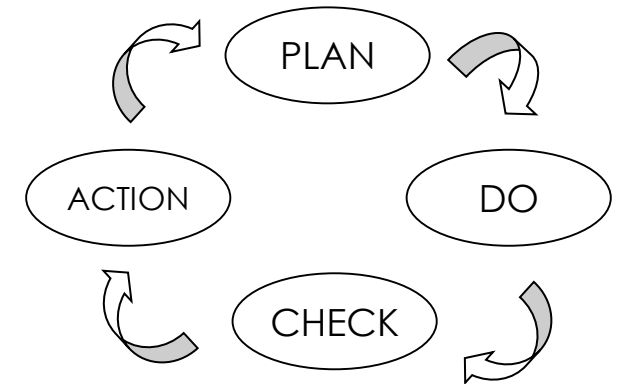
<仕事の段取り5W3H>  
5W : When (いつ)、Where (どこで)、Who (だれが)、What (なにを)、Why (なぜ)  
3H : How (どのように)、How much (いくら)、How many (どのくらい)

## 行動

<製造の基本である3現主義>  
現場、現実、現物

## 管理

<品質管理の基本はロット管理と変更管理>



- EMS先との継続的な品質会議の実施。(1回/月)
- 定期監査の実施。(1回/1年)

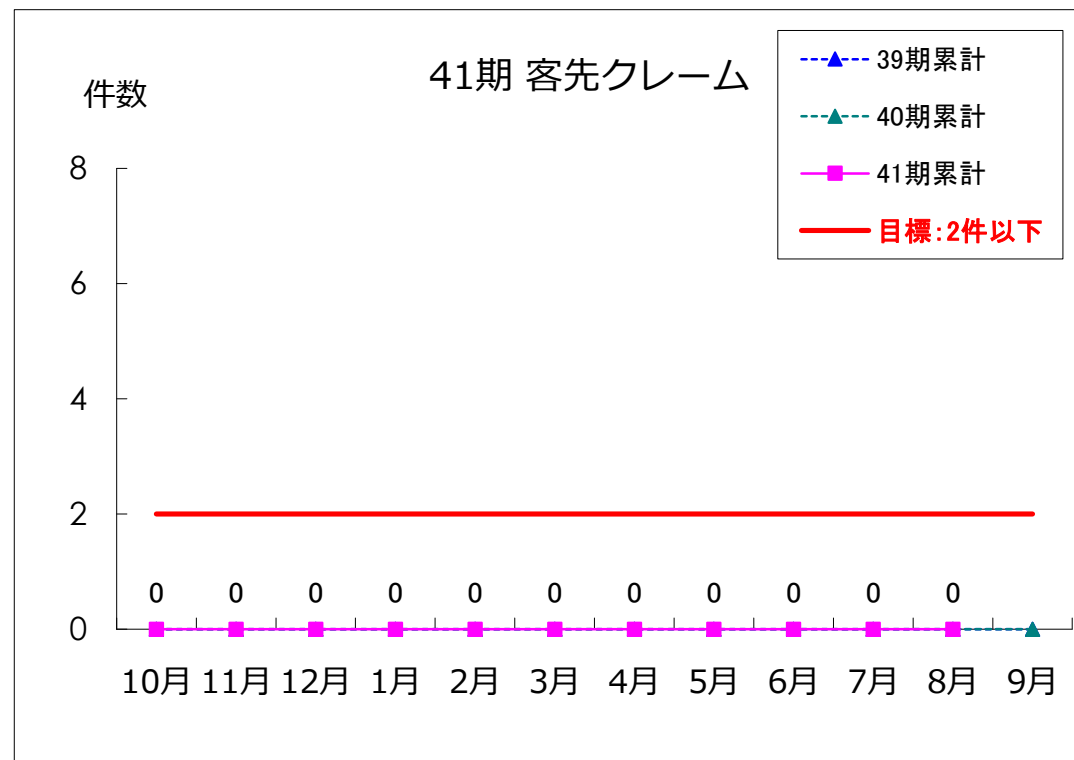
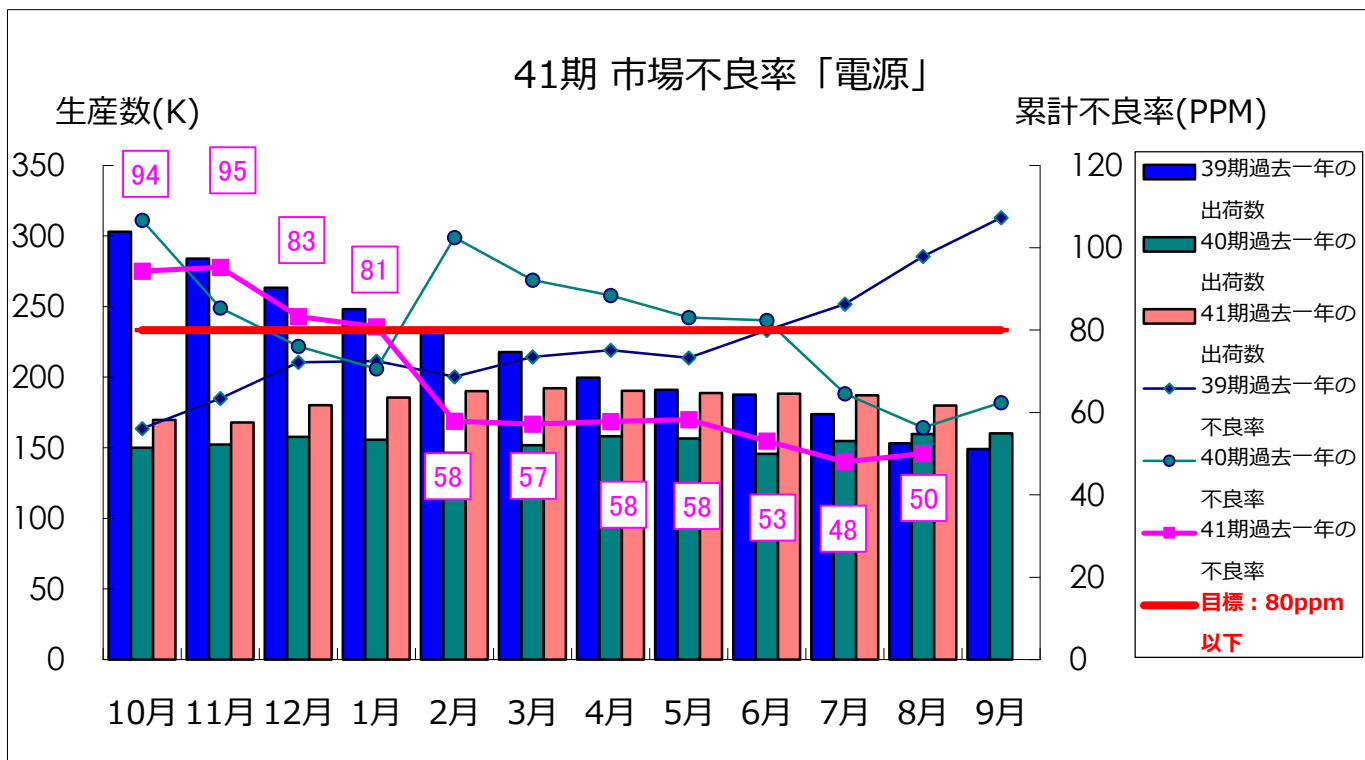
\* 最も大事なのが、継続させるための「**個人の意志**」である。



# 品質状況

納入不良率 目標 . . . . . 80ppm

41期の累計不良率は、50ppm です。  
 市場不良累計(過去1年分) : 9件 客先クレーム : 0件



# ESG Report (環境)

# 今月のTOPICS

## □ 2019年度ISO14001定期審査が行われました（SSD/SKW）

8月21日、22日の2日間でISO14001：2015版への定期審査が行われました（SSD本社・SKW）。今回はISO14001：2015版となっ  
てはじめての定期審査となります。昨年移行審査は完了しておりますので、今年は主に抜取り/サンプリングによる審査となりま  
した。今回の審査では、ISO14001：2015版に基づいた活動が行われているかの確認、法規制対応などが審査されました。

### ■ 審査結果

不適合...0件

軽微な不適合...2件

改善提言...1件

という結果となりました。

今回の軽微な不適合で指摘されたことは、廃棄物置場の表示に不備があったこと（産業廃棄物置場が一般廃棄物置場と表示され  
ていた）、法遵守の見直し記録が一部更新されていなかったというものでした。2件とも是正処置報告書を提出し、認証更新と  
なる見込みです。法規制については、ISOの項目の中でも重要な順守項目ですので、確実に履行されていることが必要です。次  
回以降、確実に対応致します。次回の審査も定期審査となりますので、抜取りによるサンプリングとなります。次回はサンシン  
本社と関西営業所が審査対象となりますので、宜しくお願い致します。

# サンシングループの環境方針

サンシングループは、環境の保全と向上に関する企業活動を重要なCSRと認識し、継続企業の責務として、将来に渡り環境の保全と向上に貢献していくために、以下の環境方針を策定しています。

1. 企業活動において、いかなる場合も環境マネジメント・マニュアルを遵守し、お客様に信頼される継続企業として、環境保全と向上に努めて参ります。
2. 「紙・ごみ・電気」の低減を定量的に徹底管理し、地球環境の汚染予防をはかって参ります。
3. 独自性のあるイノベーション活動を通して、地球環境の汚染防止をはかって参ります。
4. 「安全・安心・快適」な職場環境を追求し、すべての社員が健康的に働くことのできる環境を実現して参ります。
5. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遵守を通して環境の保全と向上に努めて参ります。
6. 環境マネジメント・システムは、定期的な内部監査およびマネジメント・レビューを行い、実態業務に沿った具体的な是正と改善をはかって参ります。



# 活動報告

- ①環境への取り組み
- ②廃棄物排出量
- ③コピー用紙使用量
- ④電力使用量
- ⑤切手・ペットボトルキャップ回収

# 環境への取り組み

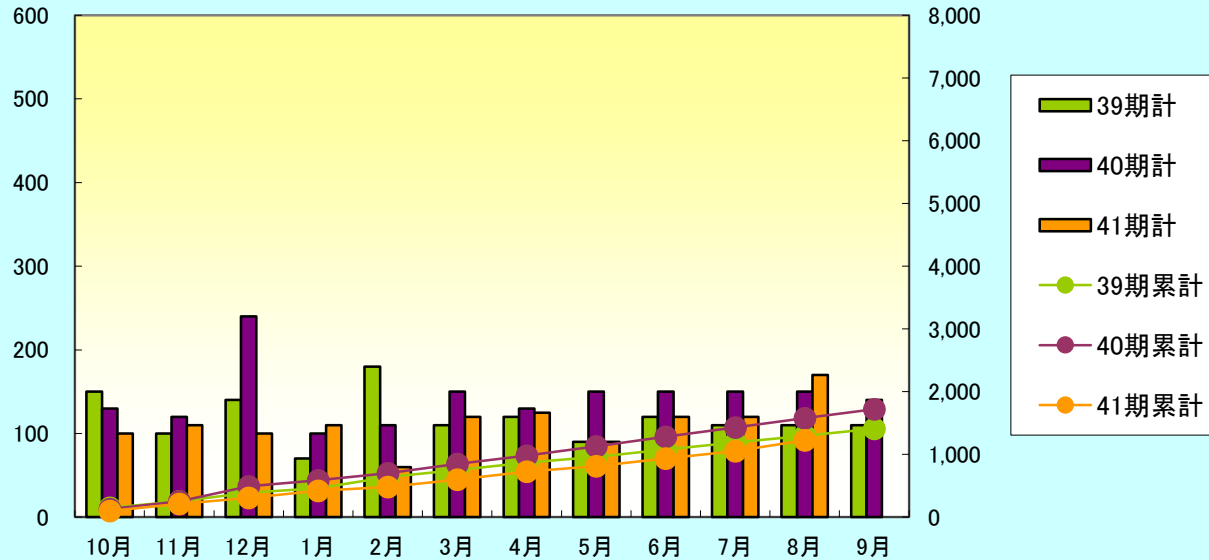
- ▶ 災害地域への義援金や植樹活動支援金の募金活動
- ▶ ソーラーシステム導入による再生エネルギーの活用（SSD headquarters & SHINTO）
- ▶ 年に一度、植林を実施（CSI）
- ▶ 省エネルギー機器の開発・販売を通じた環境への貢献
- ▶ ROHS対応部品の使用促進による環境負荷低減
- ▶ ペットボトルキャップ・使用済み切手の回収
- ▶ ウェアラブルカメラを導入し、5S活動を徹底（CSI）



## 一般廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kg)

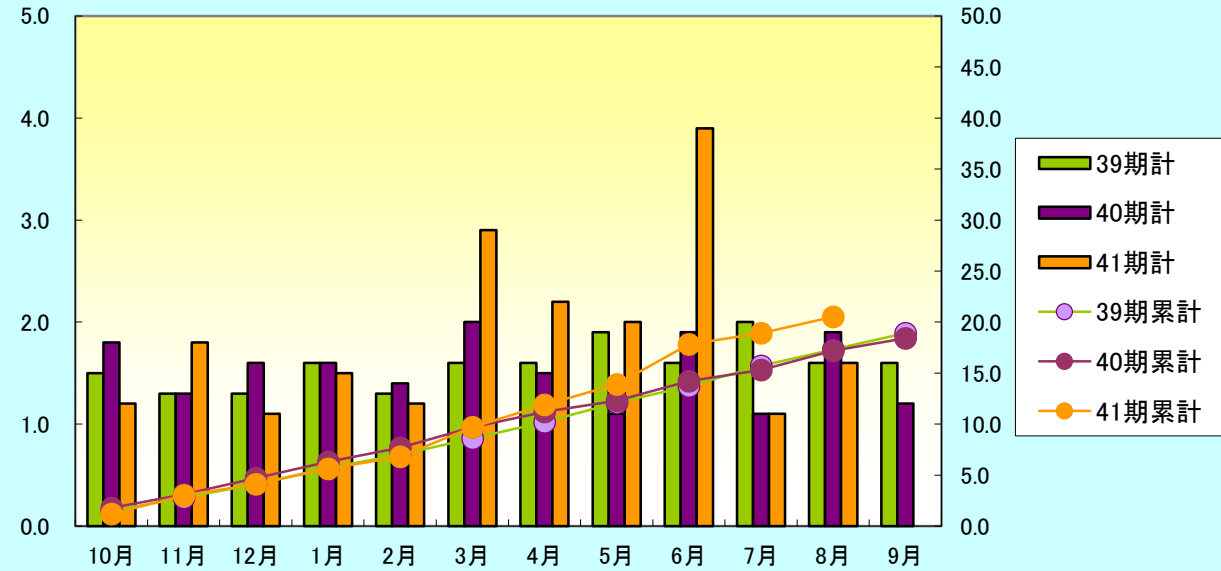
累計/折れ線(kg)



## 一般産業廃棄物(SSD/本社)

月次/棒グラフ(m³)

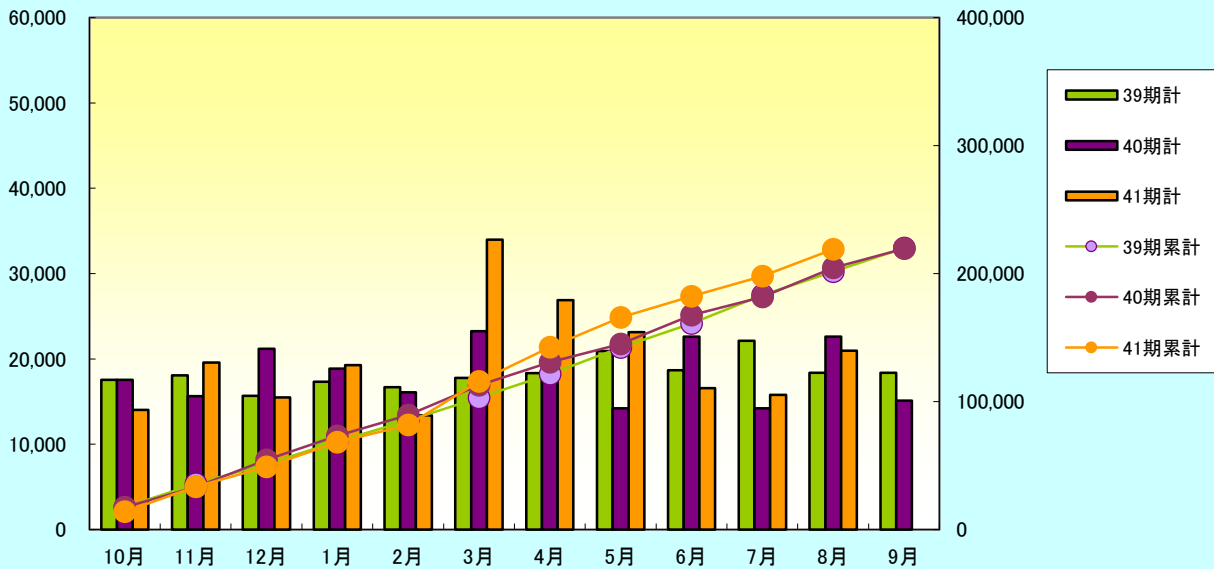
累計/折れ線(m³)



## 廃棄物処理金額累計

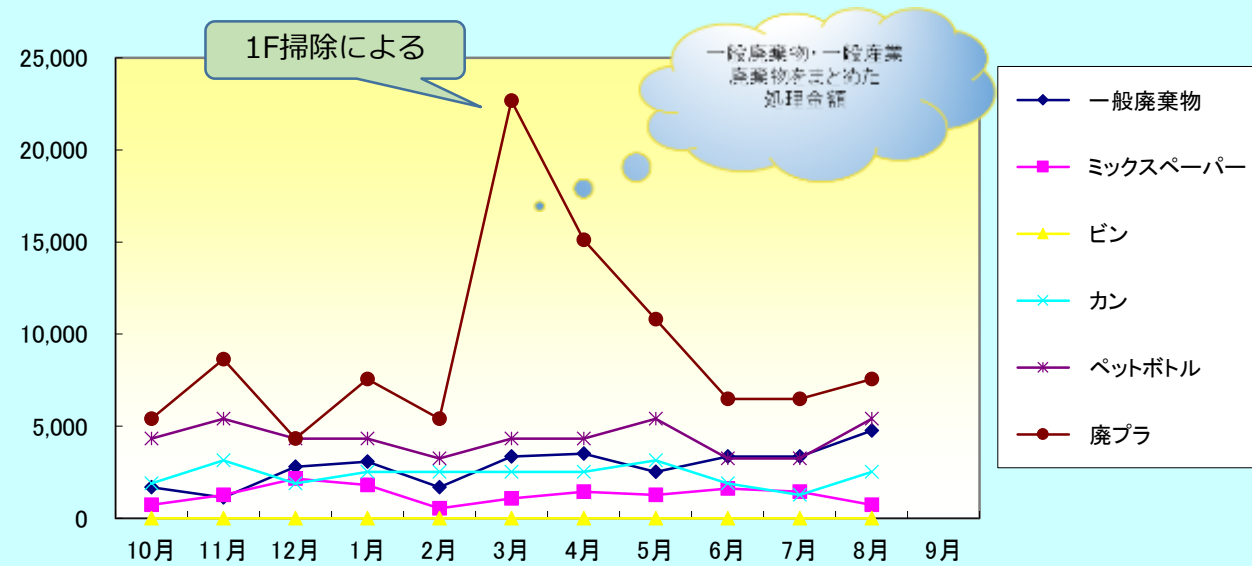
月次/棒グラフ(円)

累計/折れ線(円)



## 41期 廃棄物処理金額

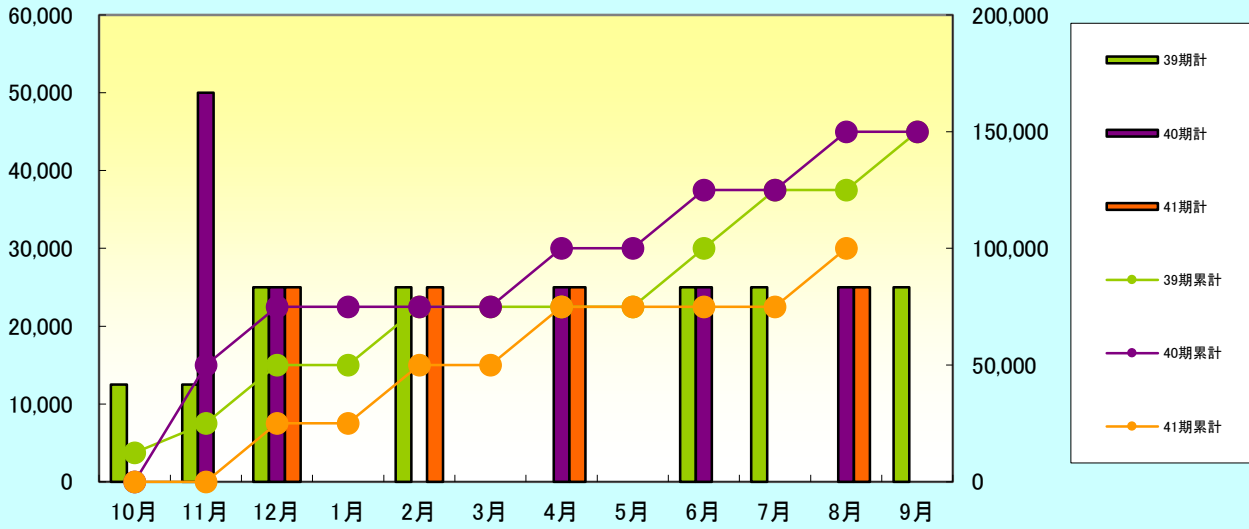
(円)



### コピー用紙購入量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(枚)

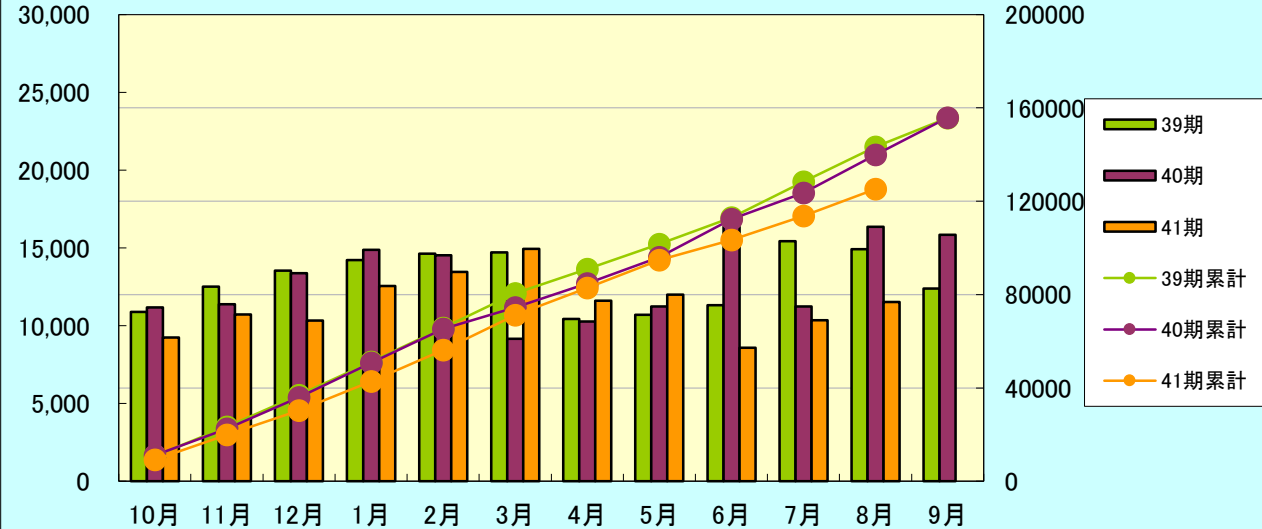
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/本社)

月次/棒グラフ(kwh)

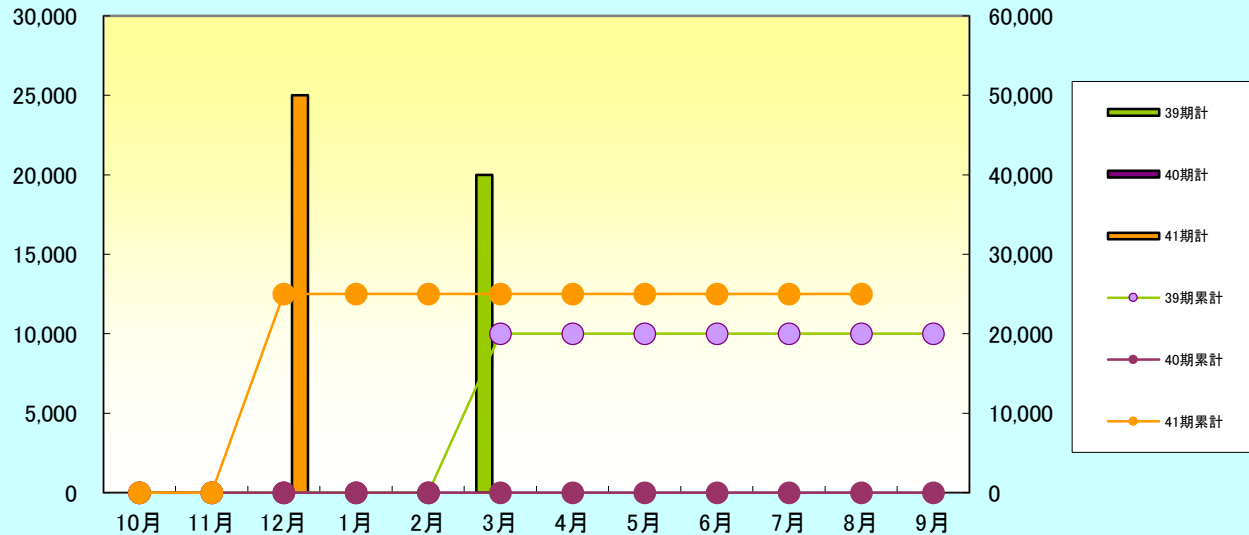
累計/棒折れ線(kwh)



### コピー用紙購入量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(枚)

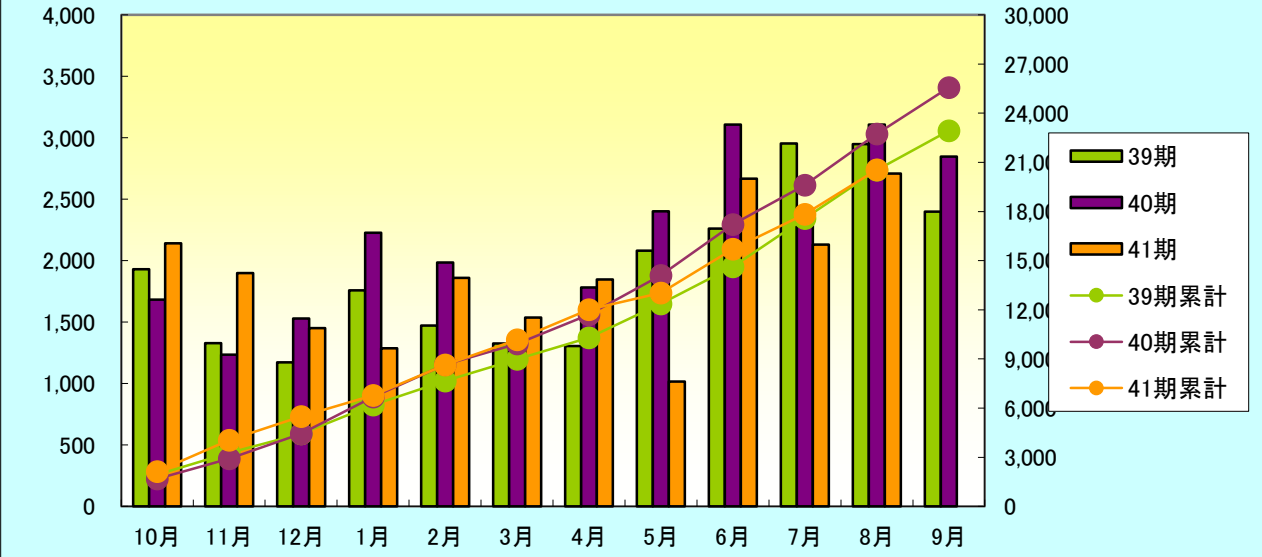
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SSD/関西営業所)

月次/棒グラフ(kwh)

累計/折れ線(kwh)

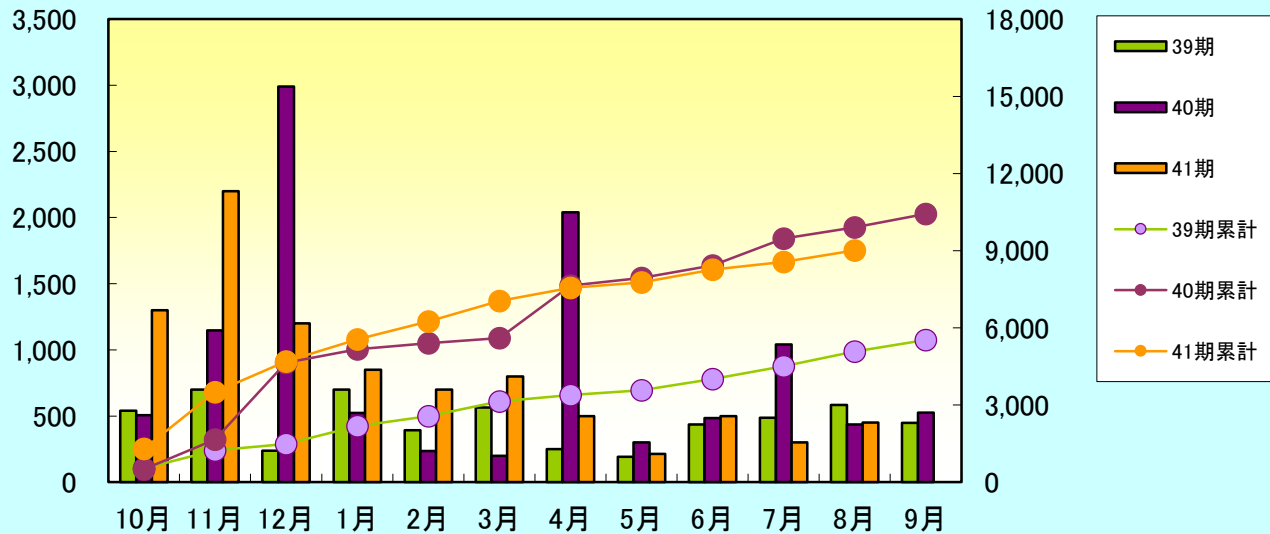




### ペットボトルのキャップ

月次/棒グラフ(個)

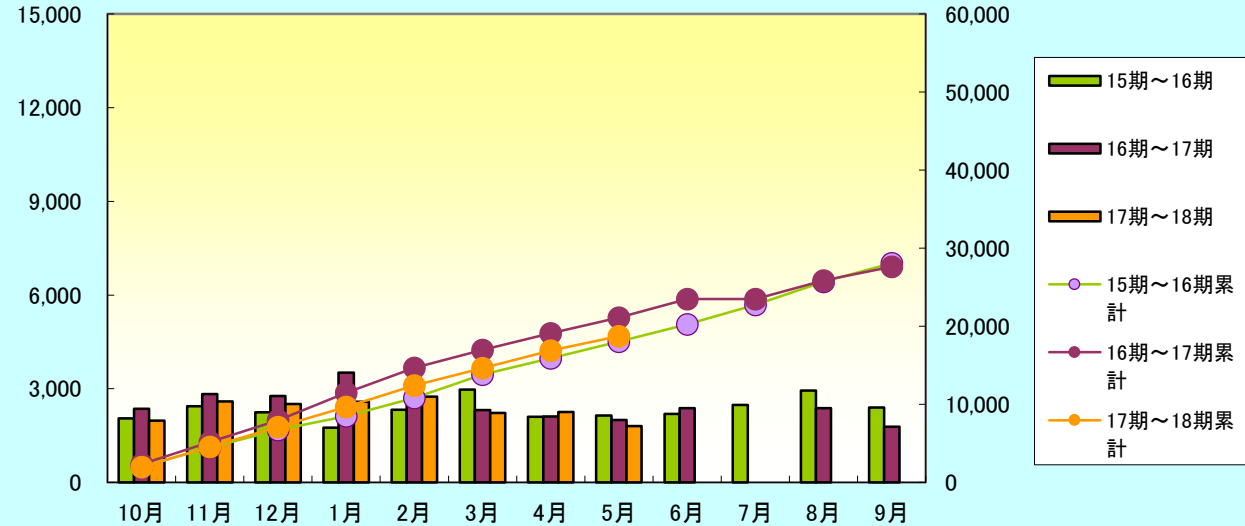
累計/折れ線(個)



### 電力使用量(SKW/朝日工場)

月次/棒グラフ(kwh)

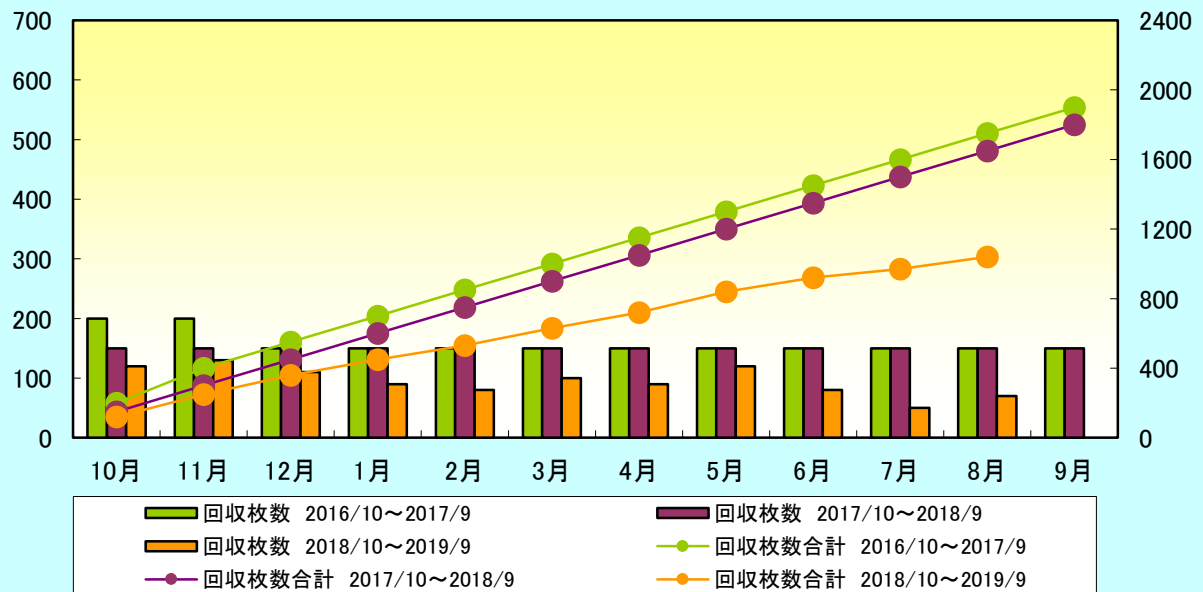
累計/折れ線(kwh)



### 使用済み切手回収

月次/棒グラフ(枚)

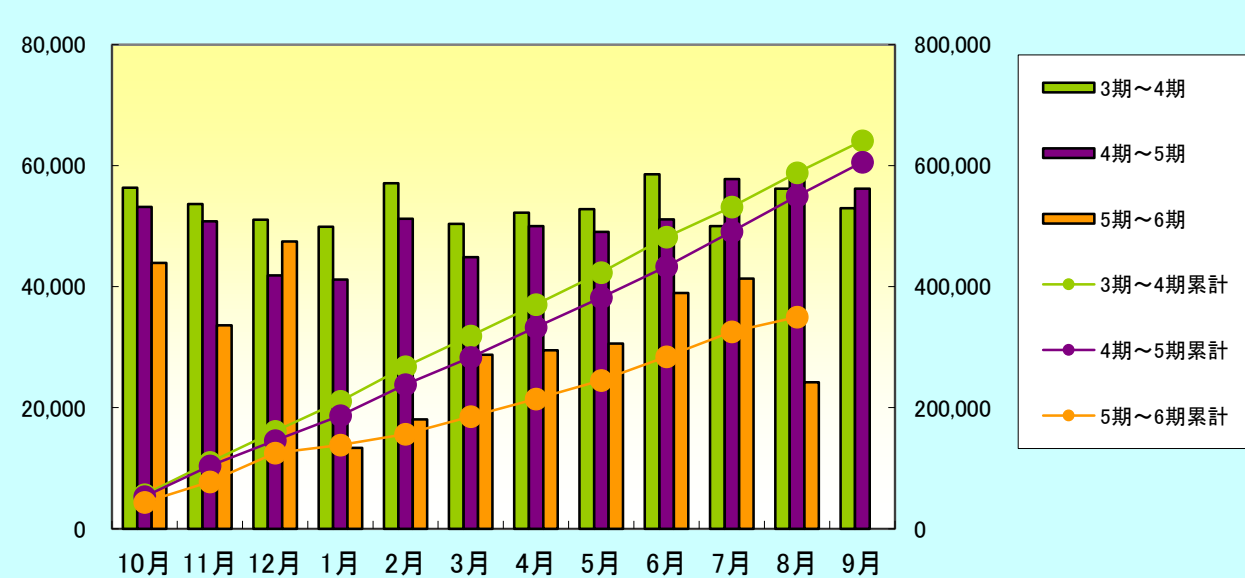
累計/折れ線(枚)



### 電力使用量(SKW/CSI工場)

月次/折れ線(kwh)

累計/折れ線(kwh)



# ESG Report (地域貢献とワーク・ライフ・バランス)

## 今月のTOPICS

### ●千葉県八街市に飲料水を寄贈致しました

台風15号により被害を受けられた方々に心よりお見舞い申し上げます。

千葉県八街市にあるサンシングループの新光和（株）も、今回の台風15号により、停電・断水に見舞われました。

サンシン電気（株）は、千葉県八街市に支援物資として飲料水を寄贈させて頂きました。

被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

# 活動報告

- ①地域貢献活動
- ②ワーク・ライフ・バランスへの取り組み
- ③人財育成への取り組み

# 地域貢献活動

- 地域雇用の促進
- 地域清掃の実施（8月参加人数：延べ6名）
- ハンディキャップのある方々の自立を目指すお弁当宅配センターから会議用お弁当を購入
- インターンシップ実習生の受け入れ（日本、中国、マレーシア）
- 近隣の小中学校へ新聞を寄贈
- 企業メセナとして日本のワインや日本酒を購入（ミタスライフ）
- 動物介在ボランティア活動実施（ミタスライフ）
- 季節の飾り物をエントランスにディスプレイ

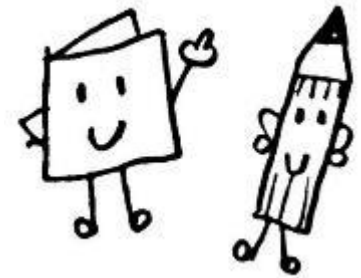


# ワーク・ライフ・バランスへの取り組み

- 育児休業中も休業前のほぼ半額の給与支給。行政と併せてほぼ全額受給可能（累計実績5名）
- 育児短時間勤務中も、通常と同額の給与支給（累計実績5名）
- こども手当の支給（中学生未満）
- ご家族の急な病気やご家庭の事情に合わせて、在宅勤務又はテレワークが可能
- リフレッシュ勤務制度（勤務間インターバル制度）の導入
- 時間単位の有給休暇取得制度の導入
- 年2回実施の人事考課にて、ご両親または20歳以下の子供を扶養している社員への加点実施
- 永年勤続者への特別休暇の付与及び記念品を贈呈
- 毎年1回、全社員対象に健康診断を会社負担で実施
- 毎年インフルエンザワクチンの予防接種費用を会社が補助
- 2ヶ月に1回、マッサージ・リフレクソロジーサービス実施（女性を中心に10名／回参加）、毎月「健康筋力養成コース」開講（6～10名／回参加）
- 東京都の「感染症対応力向上PJT」に参加し、コースⅠ（感染症理解のための従業者研修）達成（2016年1月）、コースⅡ（感染症BCPの策定）達成（2017年12月）
- 全国健康保険協会東京支部より「健康優良企業・銀の認定証」取得（2019年5月更新）⇒3年連続！
- 経済産業省・日本健康会議より「健康経営優良法人2019（中小規模法人部門）」の認定取得（2019年2月）⇒3年連続！
- 東京都より「平成30年度スポーツ推進企業」、スポーツ庁より「平成30年度スポーツエールカンパニー」の認定2年連続取得（2017年・2018年）

# 人財育成への取り組み

- ▶ 社内にサンシン大学（SSU）を設置。経営・法務・税務・新製品紹介・英会話・健康促進法・eラーニング等の講義を開講（World-wideでSkype配信実施。就業時間内に開講。会社が費用負担）
- ▶ サンシン大学への出席実績は、年2回の人事考課で加点対象
- ▶ 自己啓発支援制度により、MBA取得や資格取得を積極的に支援（毎年3～4名利用）
- ▶ 簿記、ビジネス実務法務検定、TOEIC・英検の取得により職能給UP
- ▶ 他社での技術研修、経理実務研修等を実施
- ▶ 年に1度、好業績を残した社員に対して社員表彰を実施
- ▶ “情報共有システム（Intelligence Shared Systems）”の活用により、日々PDCAP’を全社で共有し、TOP MANAGEMENTとの直接のコミュニケーションが可能



# サンシングループの経営理念とCSR

*We love our customers*

*We're loved by our customers*

*Always be a Virtuous **Shonin***

## **Virtue as a Shonin**

It is important for us to have Virtue as a *Shonin* in order to secure our customers' approval and support at all times.

サンシングループのCSRは、経営理念を全役員・全従業員が共有し、100%のコンプライアンスを大前提として、企業活動の中で経営理念を実践していくことです。

コンプライアンスの基礎となる品質マネジメント・マニュアル及び環境マネジメント・マニュアルを策定・導入し、サステナブルな企業として永続的に電機業界及び社会の発展に貢献して参ります。また、ステイクホルダーとの信頼関係の構築を通して、社会の公器として企業の社会的責任（CSR）を果たして参ります。



# 経営戦略体系と管理会計のかかわり



# サンシングループの社会的責任

サンシングループは、企業はステイクホルダーをはじめとする社会全体と共存して繁栄し、社会的責務を伴う存在であると考え、以下の取組みを実施しています。

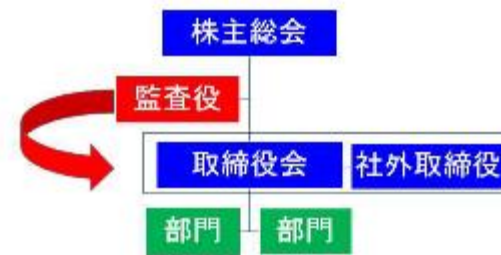
## ■ コーポレートガバナンス

経営者がコンプライアンスに準じた行動をしているか、コーポレートガバナンスにより、内部の業務監査を行っています。

## ■ CSR及び環境経営（ESG）

サンシングループではCSRに環境経営、品質保証、危機管理などの要素を含め、ホームページで活動内容を発信しています。特に環境経営はISOなどの環境マネジメントシステム（EMS）と連携した活動を実施しています。

コーポレートガバナンスと機関の役割



CSRの基本的要素



CSRの新たな要素



# サンシングループの企業行動基準

サンシングループの倫理法令遵守企業行動基準は、「経営理念」を実践するために、企業倫理とコンプライアンスの観点から、基本的な姿勢を以下の通り定めています。

1. 私たちは、常に社会人としての自覚を持ち、高い倫理観に基づき、社会的良識に従って行動します。
2. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、関係法令および社内規定はもとより、利害関係者と取り交わした契約や約束を常に遵守し、全ての企業活動が正常な商慣習と企業倫理に適合したものになるよう努めます。
3. 私たちは、あらゆる企業活動の場面において、全ての人の基本的人権と個性を尊重し、オープンなコミュニケーションに努めます。
4. 私たちは、全ての利害関係者に対し、誠実に接するとともに、公平・公正かつ透明な関係を維持し、フェアな取引を行います。
5. 私たちは、会社の正当な利益に反する行為や会社の信用・名誉を損ねる行為を一切行いません。

# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループは、経営戦略達成のため、「アカウントティング・システム（財務的：定量的管理）」と「コントロール・システム（非財務的：定性的管理）」という2つのシステムから成るマネジメント・コントロール・システムズを導入しています。

このマネジメント・コントロール・システムズの「コントロール・システム」の基軸となるものとして、当グループ独自の品質マネジメント・マニュアルがあります。この品質マネジメント・マニュアルに基づき、ISO9000シリーズに準拠した品質方針、および環境マネジメント・マニュアルに基づき、ISO14001やエコステージなどの環境方針を策定しています。これらの方針に従い、コンプライアンス・品質・環境・地域貢献・人財育成等のCSR活動に努めています。



# サンシングループのマネジメント・コントロール・システムズ

サンシングループでは、形式知化された業務をルール化し、業務フローと業務マニュアルを策定しています。

## ■ マネジメント・システム

マネジメント・システムにより業務を標準化し、企業活動に安定した品質をもたらしています。

## ■ 5W2HとPDCA→P' サイクル

PDCA→P' サイクルは計画策定のPlan、計画を実行するDo、計画と実行の差異を評価するCheck、評価から修正と改善を行い次のPlan(P')につなげるActionから構成されます。サンシングループでは情報共有システムなどを活用して、5W2Hを明示し、プロセスの進捗を可視化/共有しています。

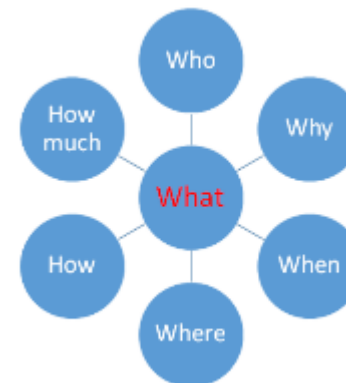
マネジメントシステムの基本構成



マネジメントシステムのレビュー



ビジネスの5W2H

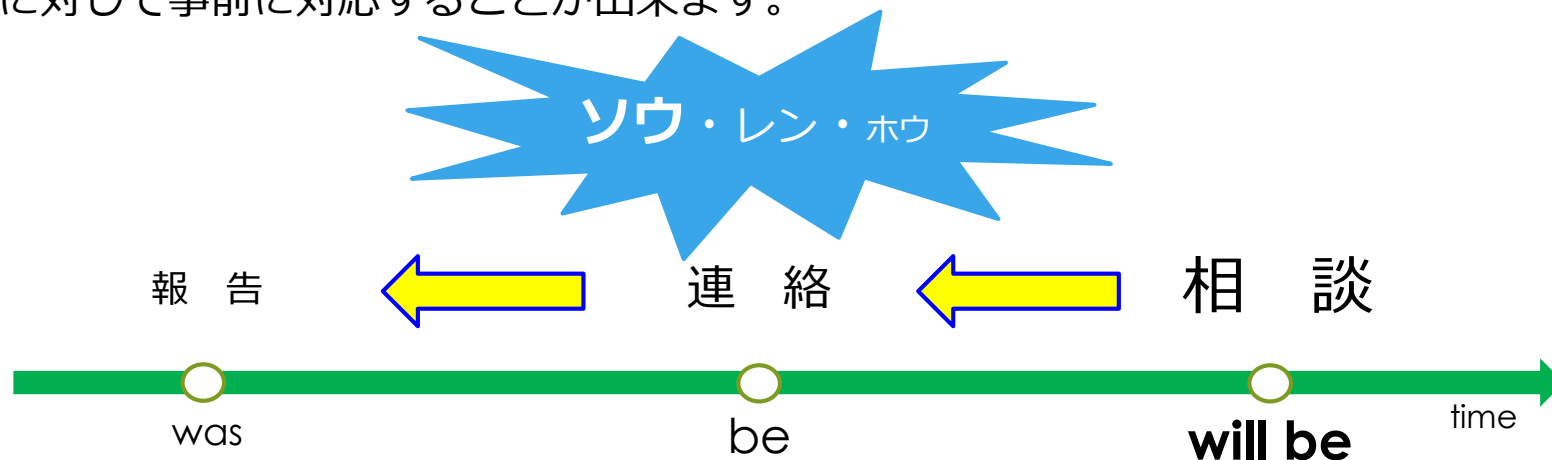


PDCA→P' サイクルの概念



# 未来形から問題を解決するソウレンホウ

サンシングループでは悪い問題は過去形になる前に潰すことが重要と考え、一般的に言われるハウレンソウ（報告・連絡・相談）ではなく、ソウレンホウ（相談・連絡・報告）を励行しています。ソウレンホウにより、過去形（報告）ではなく未来形（相談）と現在形（連絡）の情報を共有し、予測される問題に対して事前に対応することが出来ます。



出所：石井 宏宗『経営とは生きること -企業家に求められる3つの視点-』税務経理協会、2011年



編集  
後記

サンシン電気 営業管理課 Y.Y.

今月号で今期のESGレポートも最後となります。今期も一年ありがとうございました。皆様のご協力感謝致します。今後も寄りより良い内容に  
すべく取組んでまいりますので引き続きご協力の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。